

# オリパラ便り



令和 2 年 1 月 22 日(水)  
第 5 号

## 2020オリンピック・パラリンピックイヤースタート！

あけましておめでとうございます。いよいよ待ちに待った2020オリンピック・パラリンピックイヤーがスタートしました！各種目の代表選手が続々と内定し、聖火リレーのコース発表があるなど大いに盛り上がりを見せています。さて、わが石神井西中学校でも、生徒の意識が徐々に高まっています。昨年末に行われた学校評価アンケートでは、「オリンピック・パラリンピック学習を推進させ自国や他国の人、文化、伝統を尊重する」の項目において肯定的な意見の生徒が88%、「障がい者スポーツの体験、理解を深める」の項目が89%と、望ましい回答を得ることができました。今後もこの大会を大いに盛り上げ成功させるために、学校を上げてオリパラ学習に取り組んでいきたいと思っています。また、そこで学んだことが生徒たちの未来に残るレガシーになることを願っています。

## 校内ダンス発表会開催！ 2年C組が練馬区連合ダンス大会へ！

昨年末12月14日(土)に校内ダンス発表会が行われました。今年度は『自由な発想と表現～体力向上を目指して～』というテーマのもと、各クラスで協力し、創作ダンスを作り上げました。1年生は多様なテーマからイメージをとらえ、動きに変化を付けて場面を表現するダンスを作り上げました。一方、2年生はヒップホップなど、現代的なリズムのダンスを中心に振り付けを考え練習を重ねました。当日は各クラスとも堂々と、笑顔で踊りきることができました。最優秀クラスとして、2年C組が選ばれ、1月28日に行われる練馬区連合ダンス大会に出場することになりました。



2年C組は『オリンピック・パラリンピック』をテーマとし、選手たちの喜びの花が咲くような動きをイメージしたそうです。連合ダンス大会での活躍に期待しています。

## 1年生 「ボッチャ」体験学習

こちら昨年末12月16日(月)に1年生を対象に『ボッチャ』の体験学習が行われました。講師として、ロンドンパラリンピック・ボッチャ代表選手の秋元<sup>たえみ</sup>さんと同監督の古賀<sup>としひろ</sup>さんをお招きしました。

ボッチャとは、重度脳性麻痺患者などを対象に考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。ボールを投げたり転がしたりして、いかに目標球に近づけるかを競います。秋元さんはパラリンピック出場を目指して13年間努力を続けてきました。その経験から、自分だからできることを精一杯やることや、マイナスはプラスに変えられることを力強く伝えてくれました。2時間目からはボッチャ体験を行いました。クラス対抗で競い合い、大変盛り上がりました。1年EF組では、副籍交流として大泉特別支援学校の子供たちと一緒に参加し楽しくゲームを行いました。ボッチャは運動の得意な生徒も苦手な生徒もみんなと一緒に楽しめるスポーツです。この日の交流を通して、障がい者への理解、心のバリアフリーにつなげてほしいと思います。

